

こまめな面談で働きやすい職場づくりを進める

株式会社 あらた 九州支社九州北センター

- 所在地 飯塚市有安958
- 業種 卸売業
- 事業内容 日用品卸業
- 設立年 平成5年
- 従業員数 600人(うち65歳以上59人)
- 高齢者雇用制度 定年60歳(希望者全員65歳まで再雇用。以降、働ける限り再雇用)



高齢者雇用の背景

■倉庫内の大事な戦力

当社は、日用雑貨、化粧品など2万8千アイテムを超える商品を取り扱う日用品卸商社です。

高齢従業員には、主に倉庫内での入出荷作業に従事してもらっており、当社の大事な戦力となっています。商品の入荷・仕分け・出荷までの工程はシステム化していますが、最終的にミスなく商品を出荷するためには、やはり「人の手」も必要です。高齢従業員はそこで大いに力を発揮してくれています。

高齢者雇用に係る取組み

■充実したサポートで離職を防止

新しく採用した人には1週間のサポート制度があり、指導役の従業員がマンツーマンで仕事を教えます。採用後1日目、2週間目、3か月目には面談を行って状況を確認。その後は年に一度面談し、本人の希望や悩みなどを聴いて配置や仕事内容を変更するなどの対応をしています。

面談の機会を多くしたことで離職する人が減りました。長く勤めてもらうためにも、従業員の声を聴き、職場環境を改善していくことが会社の重要な使命だと考えています。

■職務手当でモチベーションアップ

指導役の「サポーター」のほか、作業ラインを監督する「スターター」という役職を設けています。年齢に関係なくパート従業員の中から会社が指名し、職務に応じた手当を支給しています。また、5年ごとに永年勤続表彰を実施して賞状と記念品を授与しています。

こうした制度は、高齢従業員にとっても働くモチベーションにつながっています。

■感染症の予防対策として

毎年11月に、会社が負担して全従業員にインフルエンザの予防接種を行っています。倉庫内で感染が広がれば業務停止にもなりかねず、会社としてもできる限りの予防対策に努めています。

ひとこと

谷 幸治さん(67歳)

2年前にセンターの紹介で入社しました。今は商品のピッキングや作業トレーの回収の仕事をしています。

最初は戸惑うこともありましたが、2か月ほどですっかり慣れました。

健康で長く働くために、昼休みに屋上まで階段を昇り降りしたり、自宅で毎日ラジオ体操や腹筋などの運動をしたりして、体力を維持するようにしています。足腰への負担もなく、元気に楽しく働いています。



ピッキング作業中の谷さん